

・English Nick Name : Ren

ぼくは CPILS に来る前、ぼくは英語の楽しさを知りませんでした。でも今、ぼくは英語の楽しさを知っています。ぼくがはじめて CPILS に来た時、一番心配だったのは、先生や友達とコミュニケーションがとれるかです。まだしっかりと英語をしゃべることができないぼくに、ここで生活できるのだろうか、とても心残りでした。でも、周りにいる友達や、CPILS の先生のおかげで、今ではなんでもありません。先生たちにはありがたく思っています。とくにぼくのカティアン先生、カリルさんです。やさしくぼくに接してくれて、質問の答え方をたくさん教えてもらいました。英語で生活することで、ダンスの練習などを英語で教えられても、とくに気にすることがなくなりました。

ぼくは、卒業式で「Best of best」に選ばれました。ぼくは今でも信じられません。なぜ選ばれたのか。テストでいい点を取ったわけでもありません。自分のベストをつくせたとも思いません。でもそれ以上に、自分が自分に「Best of best」と言ってもらえるように、これからも英語を勉強し、説極的に発表していきたいです。

・English Nick Name : Naoto

僕が始めてここに来たとき、不安と緊張でいっぱいだった。授業はしっかり分かるか、料理は自分の口に合うだろうか、フィリピンでの生活環境にすぐになれることはできるだろうか。その他にも、荷物がたりなかつたりしないか、ルームメイトや部屋の先生とは上手くやれるだろうか。新しく見る町なみや日本にはない環境に、とにかくあらゆる不安が頭の中を横ぎった。でも少しだけ過ごすだけで、そんな不安は全て心の中から消えさった。先生は分からなかった所を分かりやすく教えてくれるし、料理はとてもおいしい。(とくにフルーツ)日本とはちがう生活環境だて、見方を変えれば、新鮮なことだし、僕のルームメイトのRen(蓮)はやさしくてフレンドリーだし、部屋の先生もとてもやさしかった。最初は50分×9回+50分(宿題の時間)も勉強するなんて、とても信じられなかったけどすぐになれた。金曜日の午後には、孤児院なんて、正直いくのがこわかった。だって英語が伝わらないかもしれないし、ただでさえほかの国の人に接するのは難しいのに、孤児と接する人でも、彼らはとても明るくて元気だった。一緒にゲームをして遊んだ。プレゼントをあげたら、とてもよろこんでくれた。それを見て自分もうれしくなった。土曜日には、アイランドホッピングをした。船に乗るのは女台めてとても楽しかった。船から見る海は、水面に光が反射していてきれいなエメラルドグリーンで、波がゆれるようすや、船頭や船体に着つける姿がとてもきれいだった。シューケリンかでは、また

ドグリーンで、波がゆれるようすや、船頭や船体に着つける姿がとてもきれいだった。シューケリンかでは、また

ちがう美しい青と水色だった。サンゴ礁は初めて見たけれど、これもまたきれいだった。その後、海の上にあるシーフード屋さんへ行った。そこで「食べるシーフード」はとにかく新鮮でおいしかった。日曜日には「ジョッピンク」にもいった。ハロハロを食べた。とっても甘くておいしかった。たくさんのおみやげもかった。

僕が海外にいったのは、記憶にない小さい日寺なので、初めて行ったようなもの。始めてみる海外は、日本と同じ戸所もあれば、ちがうところもたくさんあった。でも日本のようなすばらしい国だった。僕はこの旅で「英語」だけでなく、その他の大切なこともたくさん学んだ。僕がこれまで「過」してきた11日の中で一番楽しく、新しく、いろいろなことを知れた充実した11日間だった。

・English Nick Name : Sora

CPILSに行く前、私はフィリピンについて、CPILSについて全く知らなかった。もしフィリピンに、CPILSについて無知のまま人生を送ってしまったかもしれないと考えると、CPILSという学校を知りそこで学べてよかったと思う。フィリピンの人々はとても優しく、フレンドリーで、どんな時でも笑顔で話かけてくれるので、空港でガーディアン達に会ってすぐに不安な気持ちちは消え去った。授業が始まってからも、知らない単語が多かったり、話すのが速くて聞きとることができなったりして、私が取り乱してしまったりも、先生たちは私が落ち着くまで待っていてくれたり、他にも様々なことで気を付けて頂き非常に感謝している。今、私はCPILSの授業やフィリピンの人々との交流を通して、英語以外でも、多くの面で成長できたと思う。遠くない未来またCPILSに来て、また、多くのことを学びたい。

•English Nick Name : Tommy

私はCPILSに行く前、ちゃんとガーディアン先生やCPILSの先生とコミュニケーションをとれるか心配でした。しかし、ガーディアンのArnel先生やCPILSの先生はとても優しく、面白かったので、とても楽しくCPILSで生活することができました。

私はCPILSでの留学を通して英語力がとてもついたと思います。現地の孤児院の子ども達ともたくさん話すことができ、英語で会話することの楽しさを知ることができました。

私がこの留学で一番感じたのは、単語を覚えなければいけないということです。会話の中で知らない単語が出ると、そこで会話が途切れてしまいます。逆に単語だけでも分かっていることは言いたいことを伝えることができます。なので、日本に帰ったら単語の勉強をたくさんしていきたいです。

日本からきた生徒達もとても面白く、楽しかったので、楽しい学校生活になりました。特にルームメイトのSoraは、いろいろとサポートしてくれたので感謝しています。

私はCPILSでとてもたくさんのお話を学ぶことができました。この経験を生かし、将来的には英語を完璧に話せるようになりたいです。

•English Nick Name : Sakura

このキャンプでは、とても多くのことを学びました。なぜなら、環境がとても良かったからです。(PILSは、授業の質が
とても良く、それ以外にも部屋がきれい、
食事がおいしいなどの多くのことを
学べる環境でした。体調を崩してし
まったときも、やさしく見かけてくれました。
中でも一番感謝していることは、優しい
人が多かったことです。当然わから
ないことも多く、語彙が多かったです。
そういう時に助けてくれるのが一番あ
りがたく感謝しています。

旅の楽しさは、地元の文化を学ぶこと
ですが、この留学はそれもできるもの
でした。食文化の学べるアライドホッピ
ング、地元の様子の分かるフィジック
がありました。地元の様子が分かること
として、フィジックの物価が安いということ
です。フィジックは所得が低いのでそれに
合った物価になっているのだと思います。
また、このように、いろいろなことを学べ
る留学でした。

★2019 Spring Junior & High School Camp を終えて、、、

・English Nick Name : kota

私は：フィリピンでいろいろなことをすることができました。さらにたくさんの友達を作ることができました。

まず、フィリピンに行く前はとても緊張していました。

それから数日たって同じ部屋の友達と仲よくなりました。

それからさらに日にちがたって、ほかの部屋の人ともながよくなりました。そして金요일にこいんにいきました。

こいんでは子供たちとドッジボールをしました。

土요일は、海に遊びに行きました。レストランで

は、たくさんのシーフードを食べました。

うみには、くらげやお魚がたくさんいました。

ショッピングでは、おみやげをたくさんかったり、店をたくさん見たりしました。

そつぎょうしきでは、ダンスやスピーチがうまくいってよかったです。

ぼくはこの12日間がとてもたのしかったです。

★2019 Spring Junior & High School Camp を終えて、..

・English Nick Name : Koga

正直、CPILS に来たのは英語を勉強しに来たわけでもなく自分の性格をかえるために来たわけでもなく留学という言葉(みびき)が「かっけえ」と思ったからだ。

最初はフランスと韓国にいったことがあるのでよゆ〜と思っていた。しかし、実際してみると思ったより汚なくて治安が悪かった。そこからじゅうにバスケットゴールがあり、おそらく学校に通えていない子どもが裸足でバスケットをしている。それを見て自分はどんなのだろうと良心が傷ついた。

暗くなるとこわい大人が路上をうろついていた。日本ではありえないことだ。そう考えると「この身分の差をなくしていいのだろうか？」と考えたりする。

このような国はフィリピンだけではない。フィリピンよりすごい国だってあるだろう。私はこの留学を通して身分の差を無くすためにはどうすればいいかを考えることができた。私はこの身分の差を無くすにはどうすればいいかを世界中の人々に問う。

・English Nick Name : Rurina - chan

CPILS にさいしょに入った時は、英語が「ペラペラしゃべれなかつたけれど」入れた時よりは上手にしゃべれるようになりました。

一番さいしょのテストは「かんはてやるぞ!!」と思ったけれど、もとで空さんが「~~て~~いっしょにいてしまったけれど」さいしょのテストはすこしだけ空さんが「て」してしまったけれど、さいしょのころよりは点数はあがったかなと思います。一番さいしょに友だちになつたのは、ナナちゃんです。ナナちゃんとながよくなったのはテストの時です。ナナちゃんはとてもやさしくてながよくなりやすくてすく「友だちになりました。次に友だちになつたのは、あおいちゃんさんと友だちになりました。おねえりんと~~あ~~あおいちゃんが「いっしょにしゃべっていたので自分もいっしょに話してみよう」と思って話しかけました。それのでたくさんが友だちができました。アイランドホッピングではとても海の水がキツめたくてすく「にあがってしまい船の上でおかしを食べているとおんほがさぬいてなんだろうと思、ていっつら、クラゲがりました。はじめてクラゲを見たのでとてもびっくりしました。lunch はたんさんカレーを食べました。おいしかったです。じゅぎょうではたくさん英語を学びました。一番たのしかったじゅぎょうはDuffin先生のじゅ業がたのしかったです。はじめてしたたんごは友だちと話し合、て先生と話しました。

金曜日は、小学校に行っていっしょに食べたり遊んだりしました。わたしのハコはアライサちゃんてわたしとーしよ7-9さいでした。アイランドホッピングの子ともたちはとても運動しん

•English Nick Name :

けいがかよかったです。フィリピンのドッジボールはとても楽しくて、日本のドッジボールとちょっとちがったです。

日曜日はショッピングに行きました。わたしは一番さいしょにおみやげコーナーに行きました。そこではいろいろのものがあって、おみやげのものがあつたのでお母さんとお父さんにあげようと思って買いました。友だちたちのキーホルダーを買いました。次にクツの所に行って友だちが買いました。次にジョリービーンに行きました。わたしはコッパンとチキンとアイスクリームを食べました。次にアマルショップに行きました。なぜなら、お店の前にアリンさんがいてとてもかわいいぬいぐるみねこを売っていたので大きいパンダを買いました。次にショッピングでおおしを買ってそのあとにもう一回アマルショップに行きたかったのでまた行きました。わたしはそこでパンダのクッションとスリッパを買いました。とてもかわいいので、つい、ついはいが、てしまいました。その次にみんなでショッピングに行きました。ウクレレを買いました。なぜなら、いつも夏休みにはアメリカンスクールに行くとそこでmusicのレジャーでウクレレをやるので自分でもやりたいなァーと思ったのでつい買ってしまいました。~~そ~~そのあとにみんなでバスにのってCPILSにがえりました。その時はあらためて、ついはいが、いすきだな。お母さんとお父さんとおこられちろうかなと思ひました。となりではあおいちゃんが、

「パンダがいすきじゃないならいなりちゃんのお母さんとお父さんにおこられたいの？」

と声をかけ~~て~~てくれました。わたしは

No. 3

「たのびん、大団じゃあ!!」

と言いました。とても楽しいショウピングでした。

さいごに~~それ~~のしかったのは、表しょうじょうをわたされた時です。わたしはメダルと表しょうじょうをもらった時とてもうれしかったです。わたしはとてもわらっていたことと表しょうじょうをもらったのとスローキングがとても上手だったことで表しょうじょうとメダルをもらえました。さいごはレンくんが一番ばんきょうをがんばっていたことでプレゼントをもらっていました。わたしはとてもうれしかったです。

CDIJS はとても楽しいことがたくさんありました。とてもいい思い出になりました。

★2019 Spring Junior & High School Camp を終えて、..

・English Nick Name : Chinari

あつという間の 12 日間でした。しかし、沢山の思い出を作る事が出来ました。英語の先生たちは、やさしくて、おもしろくて、大好きです。特に Hella 先生は授業で「HELLO!」といってくれて、きんちょうか? とんどんぼぐれ ていきました。私は、この12日間で、友達もつくれました。「Aoiちゃん」「Nanaちゃん」「Ruruお姉さん」「Nanamiお姉さん」「Miyuお姉さん」などの、沢山の友達が出来て、私は、とてもうれしかったです。

私が、一番楽しかったのは、小学校に行か事です。私の10アになつてくれた事は、「Hanaちゃん」です。同じ年で、好きなスポーツはバレーボールです。とてもカワくて、大好きです。他にも、友達が出来てうれしかったです。

アイランドホッピングでは、黒い魚や小さな青い魚そして、ジエリーフィッシュ(くらがら)もいて、びっくりしました。アイランドホッピングの後には、海にうからいストラム行きました。食やっていると、歌を歌うお姉さんなどが来ました。とてもステキで、目にまだ残っています。

いい体験が出来て良かったです。また来たいです。

★2019 Spring Junior & High School Camp を終えて、..

•English Nick Name : Naha

このキャンプも私はとても楽しみにしていました。

来てみる。英語だらけで、しかも、何をしゃべっているのが全く分かりませんでした。

分かったのは、自己紹介と色々らしいか分かりませんでした。それは、本場で全く分かりませんでした。言ってる事が分からなすぎて少し泣いてしまいました。

でも、ウオンさんに言う。少し元気にな、たし声をかけて良かったなと、思いました。

特にビックリした事がある、和式トイレが馬鹿事です。いつも洋式には行かない人なんです。家や友達の家などでは行きますが、外では、いつも和式です。なれた空航にも無くて、こちらにも無くて本当に、ビックリしました。

いつもはしないので、この12日間だけ日記を書きました。けこう毎日がんばって日記を書きました。日記を書く。その日にした事のふく習ができるし、忘れそうなのを、おぼえられました。けこう良かったです。家に帰たら、日記をお母さんに見せるつもりです。

ごはんは、いつもと違って、美味しかったです。三日間くらいすいかをたくさん食べました。美味しく、多く取ってました。私の友達も、びっくりするくらい、

すいかを食べました。フレンチトーストが出る日もあったし、フライドポテトが出た日もあったし、インスタント食品を食べた日も、ありました。それも全て美味しかったです。

おやつ時間では、色々な物を食べました。けこう大きいサイズだったので、食べきれずに、残した日もありました。

毎日全部で1人5回くらいマンツーマンレッスンがあって、毎日変えました。でも、少し楽しかったです。

この12日間をふりかえって、多くの友達ができたし、英語も少し、じょうたっしました。

私のガーティアンは、やさしかったです。良い12日間でした。また CPILS に、

来たんです。

★2019 Spring Junior & High School Camp を終えて、..

・English Nick Name : Aoi

私は、CPiLSに来る前は、全然英語をわすれていたけれど、
9日間ずっと英語をまじりとやたら、少しづつ思い出す
事が出来ました。また、先生たちも、楽しく教えてくれてとても
気軽に話しかけたり質問をする事ができて、英語を早く
覚えることが出来ました。

アイランドホッピングでは、フィリピンで出来た、新しい友達と、
スイミング、シュノーケリング、またはジョックピングをしたから、より
楽しくする事が出来ました。

シュノーケリングでは、青と黒の魚がたくさんいました。また、くらげも
少しいてドキドキ感があり、とても楽しかったです。

ジョックピングでは、自分がほしい物を好きに買って、嬉しかったです。
だから、少し買いすぎってしまったけれど、とてもenjoyする事が
出来ました。

ガーデンのマテリンは、旧のお世話最後まで優しくしてくれて
とても楽しく、嬉しかったです。

12日間がとてもあ、という間でした！
このような体験が出来て嬉しかったです。

★2019 Spring Junior & High School Camp を終えて...

•English Nick Name : Miyu

この12日間では、とてもたくさんことを学ぶことができました。最初はとても不安で、この12日間楽しく過ごせるか、友達ができるか、とても不安でした。

だけど、CPILSの人たちは、みんな私でも、優しくしてくれて、不安から、楽しいという気持ちになりました。

特に心に残った出来事は、ジホンです。フィリピンのジホンは、日本とほぼ同じくらいで、においがよくてとても良かったです。最初はフィリピン人のジホンが口にあるのが、心配でしたが、毎日食べてると、日本では、食べることができず、おいしい食べものを食べることもできず、とても楽しい毎日でした。そしてみんな家族と食べるのが普通なので、友達と食べるCPILSのジホンは、とてもおいしく感じることもできました。

CPILSでの授業は英語しか先生に伝わりませんが、伝えたこと、伝わりませんでした。このキャンプを終えて、色々は単語を覚えただけで、今では伝えたことを伝えるようになるように頑張りたいです。

今回のキャンプはとても充実した日々でした。また機会があればまたです。そのときは、今回のキャンプで学んだことを生かせることができたら良いです。

★2019 Spring Junior & High School Camp を終えて、..

・English Nick Name : Nanami

色々思い出が湧いた12日間でした。

最初は、リスニング勉強ばかりだし、寝宿まりもガードマンと一緒に、

オジク不眠でした。でも、1日、1時間と過ぎしていくうちに、みんなとも

仲良くなり、自然と不眠や緊張もいつの間にか消えさっていました。

初めての人と初めての場所で初めての物が多すぎて心配だったけど、

CPiLSだから、このメンバーだったから楽しむことができてました。

本当に、初めての体験をCPiLSでやることができて良かったです。

勉強の面では、英語が苦手で分からない所も多かったけど、

友達と教え合ったりして、1人だった不安な場面もみんなと楽しく

過ごすことができてました。ご飯も、みんなと楽しく会話しながら、

日本で食べたことが食べられないような物もおいしく食べることもできて

良かったです。今では、みんなと離れるのもさみしく、もっと長い間CPiLSに

いられたらいいのになと思います。みんな、住む場所など色々なことが

違う中で、尊重し合うこと、ルールを守ってみんなと楽しく過ごすことを

大切にして、本当に楽しく仲良く過ごすことができてたこと実感しています。

CPiLSのみなさん、本当にありがとうございました。

いつかまたCPiLSに来て、この12日間くらい楽しい日々を過ごせると

いいなと思います。また会いましょう。本当にありがとうございました。

★2019 Spring Junior & High School Camp を終えて、..

•English Nick Name : Ruru

Cpils に最初に入ったときには、私が持っていたイメージと違って、ニニビ (2日間) 過ごしていくのが、少し不安でした。特に、自分の部屋のリヤールームにお風呂がなく、お風呂に入ることができないのが、

文化の違いでおどろきました。でも Cpils で過ごしていくうちに、同じ年頃の子や、私より小さい子とも仲よくできて一緒にごはんを食べたり、授業を受けたりするのがすごく楽しかったです。

初日の印象は校舎が広くて移動教室が中心なのが全く分からなかったり、マニリーマニの授業が多すぎて嫌になったり、

Cpils のごはんが独特であまり楽しむ余地がなかったり

でしたが、ニニビの生活にも慣れてきて、カーティアニの先生とも

仲よくできてすごくよい経験になりました。12日たつやと

毎日が楽しくなってきたのにニニビ皆と別れるのはすごく

悲しいです。お世話になった先生方、カーティアニの先生、仲よく

なった友達、最初は不安だったけれど、最高の12日間でした。

Cpils の先生は皆、フレンドリーでいつも笑顔で私と

接してくれました。先生によって授業の感じがぜんぜんちがって

全くおもしろくて一緒に勉強できた日々が楽しかったです。

12日間 本当にありがとうございました。

また機会があれば皆に会いたいです。